

平成 26 年 6 月 15 日 主日礼拝

礼拝開始: 午前 11 時

父の日

司 会 : 片岡洋一兄
奏 楽 : 小島明美姉、池田 愛姉
おいのり : 平松友子姉
さんび : 新聖歌 236 「あだに世をば過ぎし」 1. 3. 4 節
十 戒
聖 書 : ルカによる福音書 15 章 11~20 節 (P.115)
(朗読: 加藤由美子姉)
音 楽 : 安倍 正兄・小島明美姉
お 証 し : 宮之原 弘先生
メッセージ : 「ホームカミング」 倉知 契牧師
さんび と 献金 : 聖歌 656 「感謝します」
頌 栄 : ハレルヤ (B♭)
祝 禱
報 告

【瀬戸ニュース】

- ◇ 皆様を心から歓迎します。お昼御飯も楽しいですよ。
- ◇ 今日父の日スペシャル。ゲストは宮之原弘先生。
午後はまったり+トラクト配布の日。お誘い合わせてどうぞ!
- ◇ 6/29(日)の持ち寄り音楽会も皆で楽しみましょう。
- ◇ 祈禱会 木曜10時半/土曜掃除10時半/祈禱会11時15分
- ◇ 祝大 Aコース ヨハネ17章~21章
Bコース 歴代志下26章~エズラ8章

◇次聖日礼拝奉仕者 [平成26年6月22日] [愛餐会]
[司会: 平松章治兄、いのり: 加藤由美子姉、聖書朗読: 平松友子姉]
[ピアノ&賛美リード: 米田 香姉
アシスト: 大神 雄兄、大神久美姉
[献金: 加藤和代姉、受付: 赤塚孝子姉]
◇PA: 平松章治兄 ◇週報編集: 片岡洋一兄
◇ホームページ編集: 大神真伸兄 ◇日曜学校: 大神久美姉



金城学院学院長の柏木哲夫先生が、「いのちへのまなざし」という本でこんなエピソードを書いておられます。大学が、ある航空会社と提携して良い客室乗務員を育てる「エアラインプログラム」をはじめたそうです。一番教育効果がある方法は「先輩の客室乗務員が実際にお客様に喜んでもらった話を聞かせること」だそうで、必ず研修会で話されるお話をしてくださいました。

生まれつき重度の心身障がいのある息子さんを、自宅で介護し続けてきたご夫妻がいました。息子さんは40歳で肺炎になり急死されました。ご両親の悲しみは深く、しばらく家に閉じこもっていましたが、あるとき、息子さんの写真を額縁に入れて飛行機に乗り、旅に出ました。空の上で「左の窓から富士山が見えます」とアナウンスがあったので、お母さんは早速写真を取り出して窓側に立てかけました。息子さんにも見せたいと思ったのでしょうか。その時、飲み物サービスの客室乗務員がきて、お二人はジュースを注文しました。乗務員はお二人にジュースを渡した後、もう一つのコップにジュースを注ぎ、「窓側の方にもどうぞ」といって差し出しました。ご両親は、この行為にいたく感動され感謝された…というお話。

ある社会心理学者によると「感性の三要素」なるものがある。それは「気づき、感動、行動」。この乗務員が、窓際の写真に気づき、共に旅をするご両親に感動し、ジュースを出す行動に出た。それが忘れ得ない思い出になりました。

今日、ゲストにお迎えした宮之原弘先生はたくさんのご経歴・ご経験の中からお話をしてくださいます。リビングライフの5月号のお証しも感動でした。この教会の感性を神様が豊かにお養いくださることに感謝です。そして今日は「父の日」、どうぞ、どんな父親であっても「感謝」する感性で、喜びを分かち合ひましょう。

父の日の川柳より

- △ 父の日は 笑ってあげる 親父ギャグ
- いばら道 越えた笑顔が 丸い父
- × 父の日に 父を残して みな出掛け

瀬戸カルバリーチャペル

倉知 契

すると父は言った、『子よ、あなたはいつもわたしと一緒にいるし、またわたしのものは全部あなたのものだ。』
"Son, you are always with me, and all that I have is yours."